



平成29年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年10月20日

上場会社名 B-R サーティワン アイスクリーム株式会社

上場取引所 東

コード番号 2268 URL <http://www.31ice.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 裕明

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理本部 経営管理部長 (氏名) 肥沼 邦幸

TEL 03-3449-0331

四半期報告書提出予定日 平成29年11月6日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第3四半期の業績(平成29年1月1日～平成29年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	15,020	0.6	457	30.2	487	26.4	213	135.0
28年12月期第3四半期	14,934	6.0	351		385		90	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	22.18	
28年12月期第3四半期	9.44	

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第3四半期	18,252	9,417	51.6
28年12月期	18,364	9,588	52.2

(参考)自己資本 29年12月期第3四半期 9,417百万円 28年12月期 9,588百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期		20.00		20.00	40.00
29年12月期		20.00			
29年12月期(予想)				20.00	40.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	20,000	1.5	570	17.2	620	11.2	245	39.7	25.43

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.7「2. 四半期財務諸表及び主な注記(3)四半期財務諸表に関する注記事項(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期3Q	9,644,554 株	28年12月期	9,644,554 株
期末自己株式数	29年12月期3Q	8,561 株	28年12月期	8,561 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期3Q	9,635,993 株	28年12月期3Q	9,635,993 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間（平成29年1月～9月）における日本国内の経済環境は、政府による経済施策により企業業績や雇用情勢・所得環境の改善に伴い個人消費は底堅く推移し緩やかな回復基調が続きましたが、海外経済の減速や英国のEU離脱、金融市場の変動や米国の政権移行、東アジア地域の政情不安等により、景気の先行きに不透明感が増しております。外食業界では個人消費の伸び悩みや中食の増加など、業態を超えた競争が更に激化しております。

このような環境の下、当社ではマーケティング戦略のテーマを「Back to Basics（原点回帰）」としてサーティワン・ブランドが最も勢いに乗っていた2000年代の原点にもう一度立ち戻り、フレーバーやキャンペーン、ターゲットなどを見直し、更に進化させてまいりました。

また、既存店舗の売上向上も最重要課題とし、店頭でキャンペーンやお勧め商品を動画により発信する「デジタル・サイネージ」の導入を中心とした店舗の改装や、市場環境の変化に対応したスクラップアンドビルドにも積極的に取り組んでおります。

営業施策としては、毎月「フレーバー・オブ・ザ・マンズ」として魅力的なアイスクリームを発売するとともに、アイスクリームの新しい楽しみ方を提案したアイスクリームピザ2品を新発売し、商品ラインナップを強化いたしました。

また、最盛期の集客拡大のため「チャレンジ・ザ・トリプル」（6月1日～7月17日）、「真夏の雪だるま大作戦！」（7月18日～8月17日）のキャンペーンを実施、「TSUM TSUM トリプルポップ第三弾」（8月18日～9月15日）として人気のディズニー・キャラクターを使った限定カップ4種類を販売、9月16日から24日の9日間は「ダブルコーン・ダブルカップ31%OFF」キャンペーンを実施するとともに、TVCMや会員サイト「31cLub」、LINE、Facebook、TwitterなどのSNSも活用して告知を強化いたしました。

店舗施策としては、改装を75店実施、スクラップアンドビルドによる新しい店舗を28店開設して当第3四半期末店舗数は1,171店舗と前年同期末と同数としております。

当第3四半期は、7月の中旬以降の低温や8月の記録的な連続降雨などの天候不順の影響はありましたが、以上の取り組みによる客数回復と第2四半期までの増収効果により、当第3四半期累計期間の売上高は150億20百万円（前年同期比100.6%）と前年同期を上回ることができました。

また売上原価は、原材料費の低減効果により73億86百万円の原価率49.2%（前年同期原価率50.9%）となり、売上総利益も改善いたしました。

販売費及び一般管理費は、今年実施したコラボレーション・キャンペーンの実施等により増加いたしましたが増収効果で吸収し、営業利益は4億57百万円と1億6百万円（前年同期比130.2%）の増益とすることができました。

以下、経常利益4億87百万円（前年同期比126.4%）、四半期純利益2億13百万円（前年同期比235.0%）の増益となりました。

なお、当社はアイスクリーム製品の製造及び販売等を行う単一セグメントのため、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末における総資産は前事業年度末に比べ1億12百万円減少の182億52百万円となりました。これは主に、売掛金が減少したことによります。

負債は前事業年度末に比べ58百万円増加の88億35百万円となりました。これは、主に短期借入金が増加したことによるものです。

純資産は前事業年度末に比べ1億70百万円減少の94億17百万円となりました。これは主に、剰余金の配当額が四半期純利益を上回ったことによるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年2月3日に公表いたしました「平成28年12月期 決算短信（非連結）」の業績予想より変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,845,132	1,784,712
売掛金	3,395,899	2,874,928
製品	856,931	1,202,975
原材料	460,429	434,678
貯蔵品	327,261	308,322
前渡金	59,488	58,182
前払費用	210,205	233,535
繰延税金資産	125,898	125,005
未収入金	143,022	93,177
その他	63,663	67,642
貸倒引当金	△101	△63
流動資産合計	7,487,831	7,183,099
固定資産		
有形固定資産		
建物	3,858,993	3,931,273
減価償却累計額	△1,463,793	△1,596,325
建物(純額)	2,395,199	2,334,947
構築物	437,700	437,700
減価償却累計額	△176,732	△190,999
構築物(純額)	260,967	246,701
機械及び装置	3,753,467	3,827,353
減価償却累計額	△2,103,381	△2,268,848
機械及び装置(純額)	1,650,086	1,558,505
賃貸店舗用設備	3,809,034	3,857,809
減価償却累計額	△2,059,414	△2,168,953
賃貸店舗用設備(純額)	1,749,619	1,688,856
直営店舗用設備	285,405	264,377
減価償却累計額	△147,995	△137,017
直営店舗用設備(純額)	137,409	127,360
車両運搬具	75,693	73,743
減価償却累計額	△56,147	△55,001
車両運搬具(純額)	19,546	18,741
工具、器具及び備品	868,476	797,008
減価償却累計額	△693,803	△642,916
工具、器具及び備品(純額)	174,672	154,092
土地	695,362	695,362
建設仮勘定	67,013	135,735
有形固定資産合計	7,149,878	6,960,303
無形固定資産		
ソフトウェア	179,781	209,752
ソフトウェア仮勘定	98,504	105,147
電話加入権	17,065	17,065
無形固定資産合計	295,351	331,965

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年9月30日)
投資その他の資産		
投資有価証券	54,388	54,816
長期貸付金	501	-
従業員に対する長期貸付金	5,072	4,441
破産更生債権等	188,640	141,761
長期前払費用	435,598	432,108
繰延税金資産	18,371	18,856
敷金及び保証金	2,753,405	3,135,027
その他	19,685	19,685
貸倒引当金	△44,227	△29,675
投資その他の資産合計	3,431,435	3,777,021
固定資産合計	10,876,664	11,069,290
資産合計	18,364,495	18,252,390

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	460,930	602,312
短期借入金	1,000,000	1,500,000
1年内返済予定の長期借入金	329,960	329,960
未払金	1,633,399	1,630,158
未払費用	35,909	36,736
未払法人税等	294,606	70,227
未払消費税等	211,664	2,753
前受金	1,509,688	1,488,946
預り金	138,623	154,304
資産除去債務	-	36,205
賞与引当金	41,268	103,481
役員賞与引当金	2,000	-
ギフト券回収損失引当金	128,914	114,303
店舗閉鎖損失引当金	-	7,523
その他	38,747	46,209
流動負債合計	5,825,713	6,123,123
固定負債		
長期借入金	1,450,962	1,203,492
退職給付引当金	155,948	166,876
役員退職慰労引当金	55,100	66,366
資産除去債務	66,286	47,697
長期預り保証金	1,222,452	1,227,568
固定負債合計	2,950,749	2,712,000
負債合計	8,776,463	8,835,123
純資産の部		
株主資本		
資本金	735,286	735,286
資本剰余金		
資本準備金	241,079	241,079
資本剰余金合計	241,079	241,079
利益剰余金		
利益準備金	168,676	168,676
その他利益剰余金		
固定資産圧縮積立金	46,822	46,822
別途積立金	4,140,000	4,140,000
繰越利益剰余金	4,262,948	4,091,280
利益剰余金合計	8,618,447	8,446,779
自己株式	△16,893	△16,893
株主資本合計	9,577,918	9,406,250
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	10,113	9,015
繰延ヘッジ損益	-	2,000
評価・換算差額等合計	10,113	11,015
純資産合計	9,588,032	9,417,266
負債純資産合計	18,364,495	18,252,390

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	14,934,525	15,020,888
売上原価	7,602,081	7,386,418
売上総利益	7,332,444	7,634,469
販売費及び一般管理費	6,981,422	7,177,323
営業利益	351,022	457,146
営業外収益		
受取利息	626	794
店舗用什器売却益	32,025	19,889
受取ロイヤリティー	16,030	18,815
販売済未使用ギフト券収入	9	11,649
その他	16,137	1,821
営業外収益合計	64,828	52,970
営業外費用		
支払利息	13,132	11,994
店舗設備除去損	16,079	9,877
その他	642	527
営業外費用合計	29,854	22,399
経常利益	385,996	487,717
特別利益		
固定資産売却益	-	304
特別利益合計	-	304
特別損失		
固定資産廃棄損	92,665	34,020
店舗閉鎖損失	-	26,210
災害損失	15,930	-
特別損失合計	108,596	60,230
税引前四半期純利益	277,399	427,791
法人税等	186,418	214,019
四半期純利益	90,980	213,771

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当事業年度の予想税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前当期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。